



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

チャレンジいわてアビリンピック2017

日時 平成29年7月9日(日)

場所 岩手県立産業技術短期大学校

アビリンピックは、障がい者が日ごろ培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに企業や広く県民一般が障がい者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図るために開催されるものです。

本校からは5部門に出場しました。学校での学習がどの程度身についているのか、確かめる良い機会となりました。

●表計算 部門



●木工 部門



●喫茶 部門



●ビルクリーニング 部門



●パソコンデータ入力 部門

競技結果

【表計算 部門】 銅賞 農産技術科3年 奥山陽太

【木工 部門】 金賞 加工生産科3年 伊藤龍一 銀賞 加工生産科3年 大平悠斗

【喫茶サービス 部門】 金賞 加工生産科3年 高橋友香 銅賞 流通・サービス科3年生徒

【ビルクリーニング 部門】 銀賞 流通・サービス科3年 佐藤智哉

銅賞 流通・サービス科3年 渡邊来良

【パソコンデータ入力 部門】 銀賞 流通・サービス科2年 笹森健太 銅賞 生活科学科3年 菊池愛美

なお、木工部門金賞の伊藤君と喫茶・サービス部門金賞の高橋さんは、岩手県代表として11月に栃木県で行われる「第37回全国アビリンピック」に出場します。



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

第37回全国障害者技能競技大会

平成29年11月17日～19日に栃木県宇都宮市で行われた、第37回全国障害者技能競技大会に本校から2名の生徒が岩手県代表として参加しました。

本校の教育課程の一つである「キャリアアップ」の時間にそれぞれ技を磨き、「木工」、「喫茶サービス」部門で上位入賞を目指しました。

本番直前までは2人とも緊張した表情を見せておりましたが、自分の出番になると表情も落ち着き、自分のもてる力を発揮することができました。

結果は、「木工」部門に出場した生徒は銀賞を獲得しました。「喫茶サービス」部門に出場した生徒は惜しくも入賞はなりませんでした。競技後はすがすがしい表情で、「自分の力を発揮できたので、よかった」と感想を話してくれました。

開会式、閉会式ともに盛大で、2名とも全国大会のスケールの大きさを感じ、とても良い経験になった3日間でした。

